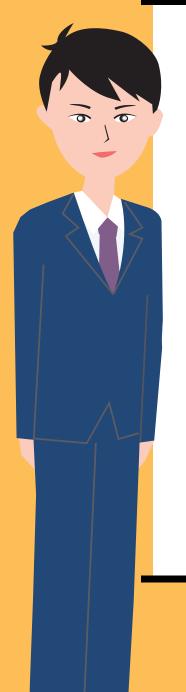
N a r a s a h o



地域こども学科成果発表会
奈良佐保短期大学地域こども学科成果発表会

2017年1月14日 まらまちセンター 市民ホール 12時30分開場(13時開演)

今年で創立85周年を迎えます。

奈良佐保短期大学

めざして2年間専門的に学び、実践につなげる取り組みをしています。

本成果発表会では、2年間の成果を発表します。

教育・音楽・スポーツ・自然と遊び・心と発達・福祉といった、得意分野をもった

小学校教諭、幼稚園教諭や保育士、社会福祉士、すなわち「保育者プラス」を

地域こども学科

お問い合わせ先/〒630-8566 奈良県奈良市鹿野園町806 奈良佐保短期大学Tel.0742-61-3858 Fax.0742-61-8054
URL www.narasaho-c.ac.jp e-mail info@narasaho-c.ac.jp
(担当)地域こども学科 増井啓子・古海 忍



◆プログラム◆

開会 13:00

■発表

フィールド活動報告 ~こどもフェスタを通して~

地域こども学科 1回生

地域こども学科では、自分の興味や得意を保育に活かすための取り組みとしてフィールド制を導入し、1回生と2回生がともに活動しています。 1回生は11月に行われたこどもフェスタにおいて子どもたちが楽しめるように、様々な準備をし、かかわっています。こどもフェスタを中心に各フィールドの活動報告を行います。

■発表保育ソーシャルワーク 研究発表

保育ソーシャル ワークフィールド

2年間の学びの中で興味をもったテーマを設定し、ソーシャルワークという視点の中で発表を行います。

今年は、「里親や養子縁組制度のあり方について」、「性的マイノリティと相談援助」、「母子生活支援施設におけるDVへの支援」などの研究テーマに取り組んでいます。

■発表

運動遊びを通して 笑顔を引き出す保育者の 援助のあり方

スポーツ フィールド

スポーツフィールドでは、附属生駒幼稚園と連携し、5歳児の子どもたちに対する運動遊びの場を提供する活動に取り組みました。運動の重要性や意図を考えた上で、プログラムの「計画・実践・反省」を重ね、実践する機会を多く持つことで、子どもたちの笑顔を引き出す保育者の援助のあり方について体得的に学びを深めました。

■発表 遊びを通して自然から学ぶ

自然と遊び フィールド

泥遊びや草花を使ったごっこ遊びなど、子どもは身近にある自然の中で遊び、その経験からたくさんのことを学びます。保育者自身が自然に親しみ、子どもとともに自然に触れ合いながら遊びを楽しめるよう、2年間で様々な活動に取り組んできました。これらの経験から、自然とのかかわりに視点をおいた保育について発表します。

■発 表 フィールド活動で学んだ 人とのかかわり

心と発達 フィールド

大学内にある子育て支援センターで、子どもたちとの遊びを通したかかわりや、子どもと保護者とのかかわりを見ることを通じて学んだこと、及び子育て支援センターのイベント企画や、グループ活動を通して学んだ人とのかかわりについて報告します。

休憩 14:30~14:45 (進行により変更されることがあります)

■発表保育者になるための2年間の学び

地域こども学科 2回生

地域こども学科では、小学校教諭、幼稚園教諭、保育士、社会福祉士などの資格を取得することができます。専門的な知識や技術を修得し、学外実習において実践力を身に付けた2年間の学びや学生生活について振り返ります。

■発表 保幼小の子どもの姿から

こども教育コース

乳幼児期から学童期にわたる子どもの学びと発達を理解し、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を実現する専門職を養成しています。3つの資格免許(保育士・幼稚園教諭・小学校教諭)の取得を目指して、現場実習を中心とする少人数制のカリキュラムの中で学生が互いに切磋琢磨し、学び合っています。

■発表

ブルック作曲 AVE MARIA オルバン作曲 LAUDA SION 他

「学びの連続性」を捉え直す

奈良県立 高円高等学校 コーラス部

私たち高円高校コーラス部は普通科、音楽科の生徒がともに美しい音楽を求めて活動しています。コンクールへの出場のほか、ボランティア活動にも参加し、多くの方に音楽を届ける喜びを味わっています。

■発 表 影絵「リトルマーメイド」

音楽フィールド

"お話の世界を音楽とともに楽しみ、子どもたちとつながろう"をテーマに今回は「影絵」に挑戦。

影絵を通して光と影の仕組みを楽しみながら想像、創造を広げてみました。「影」の魅力と音楽で展開するお話「リトルマーメイド」を演じます。子どもたちにも幻想的な世界を届けたいと思います。

閉会 16:00